

UK Patent Application (19) GB (11) 2 072 713 A

(21) Application No 8115906
(22) Date of filing 28 Sept 1979
(43) Date of issue
7 Oct 1981

(51) INT CL³ (as given by ISA)
D04B 15/36 15/82

(52) Domestic classification
D1C 1C2

(56) Documents cited by ISA
JP A 46-2978

JP A 50-36757

JP U 53-104260

(58) Field of search by ISA
INT CL³ D04B 15/36 D04B
15/82

(71) Applicants
Shima Idea Center Co Ltd,
357 Kozaki,
Wakayama-shi,
Wakayama-ken, 640
Japan

(72) Inventor
Masahiro Shima

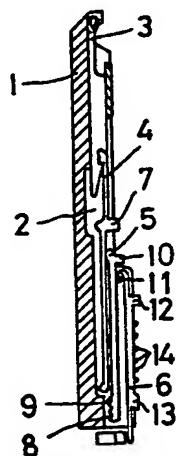
(74) Agents
G. Rathbone & Co.,
Eastcheap House,
Central Approach,
Letchworth,
Hertfordshire, SG6 3DS

(54) Method of and device for selecting
needle for weft knitting machine

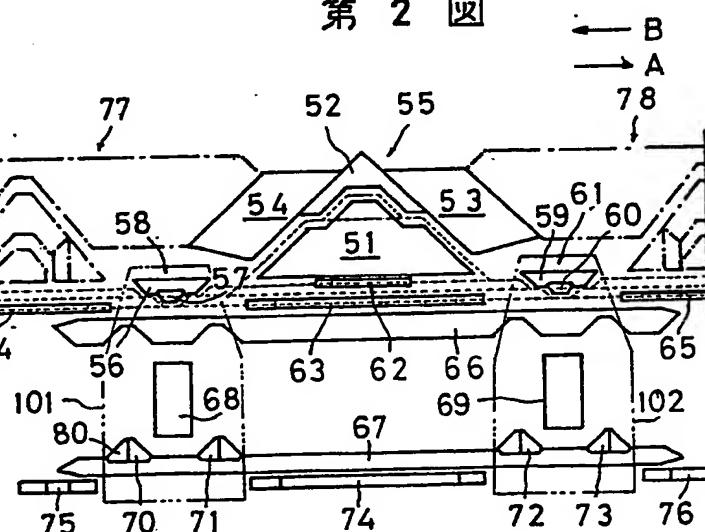
(57) Method of and device for selecting
a needle for a weft knitting machine
which includes, in order to select one of
knit, tack and welt positions for the
needle, a needle selecting member
(101) provided on one side of a lock (55)
located on a carriage, the needle
selecting member comprising an
electromagnetic needle selecting
actuator (68) and cams (58), (70) and
(71), and another needle selecting
member (102) provided on the other
side of the lock (55) and comprising an

electromagnetic needle selecting
actuator (69) and cams (72) and (73), to
thereby preliminarily select the needle
by the needle selecting member (101)
disposed at the rear side of the
advancing direction of the carriage (the
direction of an arrow A) so as to divide
the needles into two groups and to
further select the needle by the other
needle selecting member (102) as
preliminarily selected previously when
the carriage reverses its direction of
movement (the direction of an arrow B)
so as to further divide the needles into
two groups in order to thereby select
one of the knit, tack and welt positions.

第 1 図



第 2 図



GB 2 072 713 A

⑩ 日本国特許庁 (JP) ⑪ 特許出願公告
⑫ 特許公報 (B2) 昭61-20670

⑬ Int. Cl.
D 04 B 15/82

識別記号 廷内整理番号
A-6936-4L

⑭ ⑮ 公告 昭和61年(1986)5月23日

発明の数 1 (全4頁)

⑯ 発明の名称 橫編機における選針方法及び装置

⑰ 特願 昭54-501611
⑯ ⑯ 出願 昭54(1979)9月28日

⑯ 国際出願 PCT/JP79/00248

⑯ 国際公開番号 WO81/00869

⑯ 国際公開日 昭56(1981)4月2日

⑯ 国際公開日

⑰ 発明者 島 正博 和歌山市今福1丁目3番22号

⑰ 出願人 株式会社 島アイデ 和歌山市神前357番地
ア・センター

⑯ 代理人 弁理士 大野 克躬 外2名
審査官 鈴木 法明

1

2

⑰ 請求の範囲

1 1つのロックの移行方向の前後両側に、選針部材を設け、後行する選針部材により針を2つの群に予備選針し、次いで、反転移行時に、先行する選針部材により、前記予備選針した2つの群の針のうちの1つの群を更に2つの群に選針する横編機における選針方法。

2 キヤリッジに設けた1つのロックの両側に、針を2群に選針できる選針部材をそれぞれ設けたことを特徴とする横編機における選針装置。

技術分野

この発明は横編機における選針方法及び装置に関する。更に詳述すればこの発明は編地編成を行なう際の針のポジション、即ち、ニット、タック、ウエルトなどの3ポジションを、電気的操作を交じえた針操作をすることによって選択する選針方法及び装置に関する。

背景技術

横編機において、電気的に針を直接に選針する場合、電磁石などを用い、電磁石などをオンオフすることによって電磁石などの動きを適宜針に伝え、針の動きを制御することは行なわれているが、この操作では針を2つの群に分けることしかできない。また、電気的な予備選針系をロックと組み合わせたものも、1ロックに対し1予備選針系であるために、効率の良い編成動作とは云え

ず、キヤリッジのストロークも大きい。

横編機において、機械的手段を用いてニット、タック、ウエルトの3ポジションに選針する場合にはプリズムを使用し、ウエルトポジションとそれ以外のポジションに分け、更にウエルト以外のポジションの針を更にタックとニットに分ける方法がある。

この場合タックポジションをとる針とニットポジションをとる針とはそれぞれあらかじめバットの高さを異ならしめておき高針と低針によつて分けなければならない。そのため針の種類に制限されて自由に柄を選定することができず、柄を変更するには針の種類も変えなければならない。

発明の開示

15 本発明装置は、キヤリッジ上の1つのロックの両サイドに選針部材を設けている。

本発明方法は、キヤリッジの進行方向後側に位置する選針部材により、既に編成を終了した針について予備選針を行なつて、該針を2群に選針し、引き続くキヤリッジの反転移行時に、前記予備選針によって分けられた2群のうち1つの群の針についてキヤリッジの進行方向前側に位置する選針部材により更に2つの群に選別することにより針を3つのポジションに選針する。

25 このことによつて、1ロックとその両側に位置する選針部材によつて3ポジションの選針を行な

うことができ、かつ、キャリッジの1行程で予備選針と二次選針とを同時に選択することができる。更に、編成に対するキャリッジの移行を減少できる。

また、柄の変更に際して針を変更することなく柄配置を自由に行なえる。

図面の簡単な説明

第1図は針床の縦断側面図、第2図は1ロツクキャリッジのカム配置をカムの地板を透視して見た平面図、第3図は2ロツクキャリッジのカム配置をカムの地板を透視して見た平面図である。

発明を実施するための最良の形態

第1図に針床の断面を示す。1は針床で、針床1に等間隔で平行に穿設した針溝2に、針3、ジャック4、セレクトジャック5、セレクター6が滑動自在に嵌合されている。ジャック4はその先端の屈曲部が針1の凹陥部に嵌合し両者は一体に滑動できる。7はジャックバットである。セレクトジャック5は、端部に針のニット、タック、ウエルトの各位置に相当する間隔で凹部8を有し、該凹部8と針床1の長手方向に設けたビン9とを係合させて位置をみだりに動かさないようにしている。10はセレクトジャックバット、11はセレクトジャックの脱落を防止するビンである。セレクター6はその先端がセレクトジャックバット10に当接するよう位置している。12、13、14はセレクターバットである。

本実施例ではセレクター6は、セレクターバット12、13間に位置するセレクターバット14の位置を6通りに変化させ、6種類を用意している。

第2図に1ロツクを有するキャリッジのカム配置を示す。

51はクリアリングカムで、その上部にガードカム52を、クリアリングカム51の両側にはニッティングカム53、54を、それぞれ設けることによりロツク55を構成する。ロツク55の左右両側には、固定カム56と可動カム57とで構成されたセレクトジャック下げカム58と、固定カム59と可動カム60とで構成されたセレクトジャック下げカム61とを設ける。62、63、64、65はセレクトジャックプレッシャーカム、66、67はセレクターガイドカムで、セレクターガイドカム66、67の間に位置して前記セレ

クトジャック下げカム58、61の下位に選針アクチュエーター68、69を設ける。選針アクチュエーター68、69は共に、図示しない記憶部材からの電気信号にもとづいて、セレクター6のバット14に当接し、セレクター6を選択的に上昇させる。セレクターガイドカム67には選針アクチュエーター68、69の両側下部に位置してセレクター突上げカム70、71、72、73を設ける。セレクトジャック下げカム58、選針アクチュエーター68、セレクター突上げカム70、71によって1組の選針部材101を構成し、セレクトジャック下げカム61選針アクチュエーター69、セレクター突上げカム72、73によって1組の選針部材102を構成する。74、75、76はセレクター浮揚カム、77、78は目移し用カムである。

第3図に2ロツクを有するキャリッジのカム配置を示す。第2のロツク550を第1のロツク55の一側に設ける。第2のロツク550はクリアリングカム510、ニッティングカム530、540よりなる。それに従つてセレクトジャック下げカム610選針アクチュエーター690、セレクター突上げカム720、730などよりなる選針部材103を設ける。

次に本発明方法につき説明する。

第2図に示す1ロツクを有するキャリッジによる編成の場合、キャリッジが右行(矢印A方向に移動)し、ロツク55により編成が終了すると、L₁の高さにある、タックポジションに位置した針のセレクトジャックバット10と、L₂の高さにある、ニットポジションに位置した針のセレクトジャックバット10とが、固定カム56と可動カム57とよりなるセレクトジャック下げカム58に、当接する。このとき可動カム57が突出しているため、当接したすべてのセレクトジャックバット10は可動カム57により押し下げられ、下位置L₃の位置となる。ウエルトポジションにあつた針のセレクトジャックバット10は下位置L₃のまゝであるから、すべてのセレクトジャックバット10は下位置をとることになる。このとき選針アクチュエーター68を図示しない記憶装置の記憶にもとづき作動させ、次コースの編成をする際にウエルトポジションをとる針のセレクトジャック5を除いた他のすべてのセレクトジャック

5に対応するセレクター6を選択する。選択は選針アクチエーター68によつてセレクターパット14を押すことによつてなされ、セレクターパット14を押されなかつたセレクター6は、キヤリッジのA方向移動によりパット13をセレクター突上げカム70に当接し、それにより上昇しその上昇動によつてセレクトジャック5を上昇し、セレクトジャックパット10を上位置L₁に位置させる。そしてセレクター6はパット12がセレクターガイドカム66に当接し押し下げられる。このようにして、キヤリッジの右行（矢印A方向）と選針部材101の作用によつて、セレクトジャック5は、そのパット10の位置を上位置L₁（次コースでニットポジションをとる針とタックポジションをとる針）と下位置L₃（次コースでウエルトポジションをとる針）とに分けられ予備選針が終了する。キヤリッジは編機の右端部で反転し左行（矢印B方向）を開始する。

キヤリッジの左行（矢印B方向）時には、セレクトジャック下げカム58の可動カム57は退没しており、上位置L₁に位置するセレクトジャックパット10はすべて固定カム56で中位置とL₂に下げられ、下位置L₃に位置するセレクトジャックパット10はそのまま下位置L₃を保つてゐる。同時にセレクター6のパット13はセレクター突上げカム70の斜面80を通過して、上下動はせず選針アクチエーター68と対応する。こゝにおいて第2次の選択が行なわれる。予備選針で下位置L₃に位置されたセレクトジャックパット10の内、タックポジションに位置させる針のセレクトジャック5に対応するセレクター6を、前記した予備選針と同様手段によつて選針アクチエーター68を作動して、選別する。選別されたセレクター6はセレクター突上げカム71によつて上昇され、その上昇により、セレクトジャック5は上昇させられ、セレクトジャックパット10は上位置L₁に位置することになる。

上記のようにしてキヤリッジの左行時（矢印B方向）に第2次選針によつて上位置L₁、中位置L₂、下位置L₃の3位置に分けられたセレクトジャック5はロック55によつて、それぞれのセレクトジャック5に対応する針3が操作されて編成が行なわれる。

下位置L₃に位置するセレクトジャックパット

10は、セレクトジャックプレツシャカム63により押圧され、該セレクトジャック10に対応する針3のジャック4のジャックパット7を針溝2内に退没させるために該ジャックパット7はロック55のクリヤリングカム51と当接せず全く上昇しない。即ちウエルトポジションをとる。

中位置L₂に位置するセレクトジャックパット10はロック55において何等の操作も受けず、ジャックパット7はクリヤリングカム51に従つて上昇し、該セレクトジャックに対応する針3はニットポジションをとる。

上位置L₁に位置するセレクトジャックパット10はロック55の中央部においてセレクトジャックプレツシャーカム62により押圧される。それまでに対応するジャック4のパット7はクリヤリングカム51に当接し針3を上昇させている。前記押圧によりジャックパット7がクリヤリングカム51を横切るまでジャックパット7を針溝2内に退没させるために、該ジャックパット7はクリヤリングカム51の頂部附近でクリヤリングカム51に当接せずにそれを横切つてニットティングカム53に当接し下降される。

次いで、セレクトジャック下げカム61の可動カム60を突出した状態で、上位置L₁、中位置L₂のセレクトジャックパット10をすべて下位置L₃に下げ、選針アクチエーター69を作動して上記下位置L₃のジャックパット10の内、次コースの編成においてタックポジションをとる針とニットポジションをとる針を予備選針し、セレクター突上げカム73によつて上記予備選針した針のセレクター6を上位置L₁に上昇させキヤリッジの左行（矢印B方向動）を終了する。

以下前記したと同様にキヤリッジ、カム及び選針アクチエーターの操作を繰り返す。

なお、編成途中において、目移しが必要となる場合には、ロック55の両側に設けた目移し用カム77、78に、選針アクチエーター68、又は69の操作で選針した針を導き目移しの操作をする。

また2ロック式キヤリッジを用いた場合でもその選針操作は1ロック式と同様である。

産業上の利用可能性

本発明方法及び装置は、柄の配置及び形状を自由に発現したジャカード柄編地の編成、インター

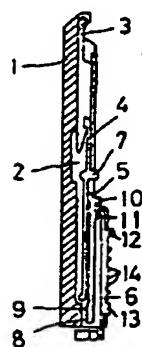
シャ編地の編成に利用できる。

要約書

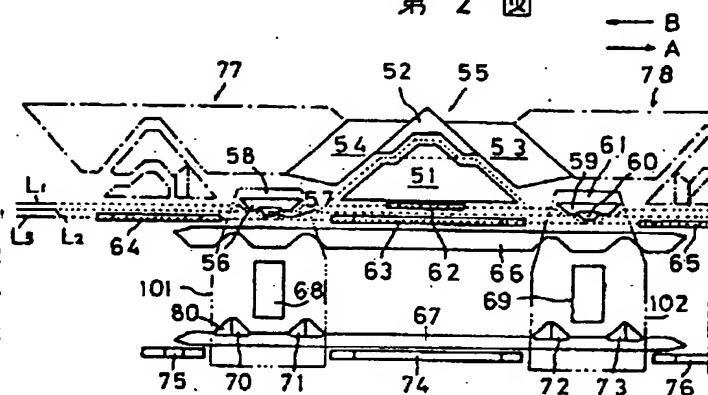
本発明は横編機における選針方法及び選針装置に関するもので、針のニット、タック、ウエルトの3ポジションを、電気的に、電磁石を用いて選針するために、キャリッジに設けた1つのロック

の両サイドに選針部材を設け、キャリッジの進行方向後側に位置する選針装置により針の予備選針を行ない針を2つの群に分け、キャリッジの反転運動時に前記予備選針した針を更に選針して更に2つの群に分けることによって上記3ポジションの選択を行なうようにした。

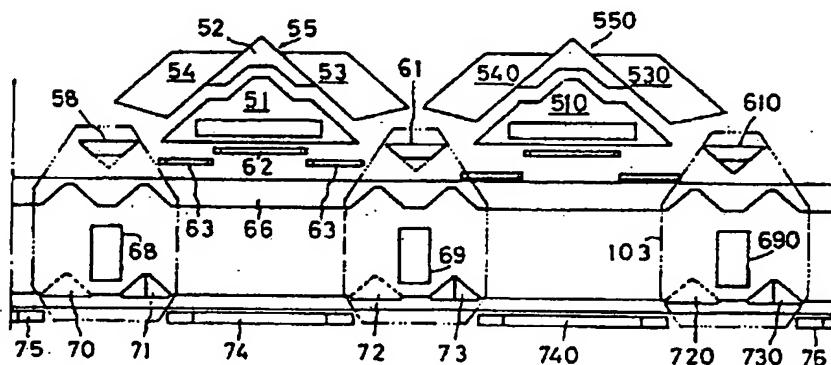
第1図



第2図



第3図



第 61.11.18 発行

第3部門(5)

特許公報の訂正

(昭和61年11月18日発行)

昭和61年5月23日発行の特許公報61-517(3(5)-15〔249〕)の中特許出願公告昭61-20670号は発明の名称・明細書誤載の為、別紙公報をもつて訂正する。

尚、本訂正公報発行後2ヶ月間は異議申立期間経過後であつても意見申立書の提出を受けつける。

公告日は昭和61年5月23日とする。従つて仮保護の権利の発生日、権利の存続期間の起算日は最初の公報掲載日となる。

記

Int. Cl. 4 譲別記号 庁内整理番号
D 04 B 15/82 7352-4 L

⑪特許公報 (B2) 昭61-20670

⑫Int.Cl.⁴

D 04 B 15/82

識別記号

府内整理番号

A-6936-4 L

⑬⑭公告 昭和61年(1986)5月23日

発明の数1(全4頁)

⑮発明の名称 横編機における選針方法

⑯特願 昭54-501611

⑯国際出願 PCT/JP79/00248

⑰⑯出願 昭54(1979)9月28日

⑰国際公開番号WO 81/00869

⑱国際公開日 昭56(1981)4月2日

⑲国際公開日

⑳発明者 島 正博 和歌山市今福1丁目3番22号

㉑出願人 株式会社 島アイデ 和歌山市神前357番地

ア・センター

㉒代理人 弁理士 大野 克躬 外2名

審査官 鈴木 法明

1

2

㉓請求の範囲

1 1つのロツクの移行方向の前後両側に、選針部材を設け、後行する選針部材により針を2つの群に予備選針し、次いで、反転移行時に、先行する選針部材により、前記予備選針した2つの群の針のうちの1つの群を更に2つの群に選針する横編機における選針方法。

技術分野

この発明は横編機における選針方法に関する。更に詳述すればこの発明は編地編成を行なう際の針のポジション、即ち、ニット、タツク、ウエルトなどの3ポジションを、電気的操作を交じえた針操作をすることによって選択する選針方法に関する。

背景技術

横編機において、電気的に針を直接に選針する場合、電磁石などを用い、電磁石などをオンオフすることによって電磁石などの動きを適宜針に伝え、針の動きを制御することは行なわれているが、この操作では針を2つの群に分けることしかできない。また、電気的な予備選針系をロツクと組み合わせたものも、1ロツクに対し1予備選針系であるために、効率の良い編成動作とは云えず、キャリツジのストロークも大きい。

横編機において、機械的手段を用いてニット、タツク、ウエルトの3ポジションに選針する場合

にはプリズムを使用し、ウエルトポジションとそれ以外のポジションに分け、更にウエルト以外のポジションの針を更にタツクとニットに分ける方法がある。

5 この場合タツクポジションをとる針とニットポジションをとる針とはそれぞれあらかじめバットの高さを異ならしめておき高針と低針によつて分けなければならない。そのため針の種類に制限されて自由に柄を選定することができず、柄を変更するには針の種類も変えなければならない。

発明の開示

本発明方法は、キャリツジの進行方向後側に位置する選針部材により、既に編成を終了した針について予備選針を行なつて、該針を2群に選針し、15引き続くキャリツジの反転移行時に、前記予備選針によって分けられた2群のうち1つの群の針についてキャリツジの進行方向前側に位置する選針部材により更に2つの群に選別することにより針を3つのポジションに選針する。

20 このことによつて、1ロツクとその両側に位置する選針部材によつて3ポジションの選針を行なうことができ、かつ、キャリツジの1行程で予備選針と二次選針とを同時に行なうことができる。更に、編巾に対するキャリツジの移行巾を減少で

25 きる。

また、柄の変更に際して針を変更することなく

(2)

特公 昭61-20670

3

柄配置を自由に行なえる。

図面の簡単な説明

第1図は針床の縦断側面図、第2図は1ロツクキャリツジのカム配置をカムの地板を透視して見た平面図、第3図は2ロツクキャリツジのカム配置をカムの地板を透視して見た平面図である。

本発明方法を実施するための装置を次に説明する。

発明を実施するための最も良の形態

第1図に針床の断面を示す。1は針床で、針床1に等間隔で平行に穿設した針溝2に、針3、ジャツク4、セレクトジャツク5、セレクター6が摺動自在に嵌合されている。ジャツク4はその先端の屈曲部が針1の凹陥部に嵌合し両者は一体に摺動できる。7はジャツクバツトである。セレクトジャツク5は、端部に針のニット、タツク、ウエルトの各位置に相当する間隔で凹部8を有し、該凹部8と針床1の長手方向に設けたピン9とを係合させて位置をみだりに動かさないようにしている。10はセレクトジャツクバツト、11はセレクトジャツクの脱落を防止するピンである。セレクター6はその先端がセレクトジャツクバツト10に当接するよう位置している。12, 13, 14はセレクターバツトである。

本実施例ではセレクター6は、セレクターバツト12, 13間に位置するセレクターバツト14の位置を6通りに変化させ、6種類を用意している。

第2図に1ロツクを有するキャリツジのカム配置を示す。

51はクリアリングカムで、その上部にガードカム52を、クリアリングカム51の両側にはニッティングカム53, 54を、それぞれ設けることによりロツク55を構成する。ロツク55の左右両側には、固定カム56と可動カム57とで構成されたセレクトジャツク下部カム58と、固定カム59と可動カム60とで構成されたセレクトジャツク下部カム61とを設ける。62, 63, 64, 65はセレクトジャツクプレツシヤーカム、66, 67はセレクターガイドカムで、セレクターガイドカム66, 67の間に位置して前記セレクトジャツク下部カム58, 61の下位に選針アクチエーター68, 69を設ける。選針アクチエーター68, 69は共に、図示しない記憶部材か

4

らの電気信号にもとづいて、セレクター6のバツト14に当接し、セレクター6を選択的に上昇させる。セレクターガイドカム67には選針アクチエーター68, 69の両側下部に位置してセレクター突上げカム70, 71, 72, 73を設ける。セレクトジャツク下部カム58、選針アクチエーター68、セレクター突上げカム70, 71によつて1組の選針部材101を構成し、セレクトジャツク下部カム61選針アクチエーター69、セレクター突上げカム72, 73によつて1組の選針部材102を構成する。74, 75, 76はセレクター浮揚カム、77, 78は目移し用カムである。

第3図に2ロツクを有するキャリツジのカム配置を示す。第2のロツク550を第1のロツク55の一側に設ける。第2のロツク550はクリアリングカム510、ニッティングカム530, 540よりなる。それに従つてセレクトジャツク下部カム610選針アクチエーター690、セレクター突上げカム720, 730などよりなる選針部材103を設ける。

次に本発明方法につき説明する。

第2図に示す1ロツクを有するキャリツジによる編成の場合、キャリツジが右行(矢印A方向に移動)し、ロツク55により編成が終了すると、L₁の高さにある、タツクポジションに位置した針のセレクトジャツクバツト10と、L₂の高さにある、ニットポジションに位置した針のセレクトジャツクバツト10とが、固定カム56と可動カム30 57とよりなるセレクトジャツク下部カム58に、

当接する。このとき可動カム57が突出しているため、当接したすべてのセレクトジャツクバツト10は可動カム57により押し下げられ、下位置L₃の位置となる。ウエルトポジションにあつた針のセレクトジャツクバツト10は下位置L₃のまゝであるから、すべてのセレクトジャツクバツト10は下位置をとることになる。このとき選針アクチエーター68を図示しない記憶装置の記憶にもとづき作動させ、次コースの編成をする際にウエルトポジションをとる針のセレクトジャツク5を除いた他のすべてのセレクトジャツク5に対応するセレクター6を選択する。選択は選針アクチエーター68によつてセレクターバツト14を押すことによつてなされ、セレクターバツト14

(3)

特公 昭61-20670

5

を押圧されなかつたセレクター6は、キヤリツジのA方向移動によりバツト13をセレクター突上げカム70に当接し、それにより上昇しその上昇動によつてセレクトジヤツク5を上昇し、セレクトジヤツクバツト10を上位置L₁に位置させる。⁵そしてセレクター6はバツト12がセレクターガイドカム66に当接し押し下げられる。このようにして、キヤリツジの右行(矢印A方向)と選針部材101の作用によつて、セレクトジヤツク5は、そのバツト10の位置を上位置L₁(次コースでニットポジションをとる針とタツクポジションをとる針)と下位置L₃(次コースでウエルトポジションをとる針)とに分けられ予備選針が終了する。キヤリツジは編機の右端部で反転し左行(矢印B方向)を開始する。

キヤリツジの左行(矢印B方向)時には、セレクトジヤツク下げカム58の可動カムは退没しており、上位置L₁に位置するセレクトジヤツクバツト10はすべての固定カム56で中位置とL₂に下げられ、下位置L₃に位置するセレクトジヤツクバツト10はそのまま下位置L₃を保つている。同時にセレクター6のバツト13はセレクター突上げカム70の斜面80を経過して、上下動はせず選針アクチエーター68と対応する。こゝにおいて第2次の選択が行なわれる。予備選針で下位置L₃に位置されたセレクトジヤツクバツト10の内、タツクポジションに位置させる針のセレクトジヤツク5に対応するセレクター6を、前記した予備選針と同様手段によつて選針アクチエーター68を作動して、選別する。選別されたセレクター6はセレクター突上げカム71によつて上昇され、その上昇により、セレクトジヤツク5は上昇させられ、セレクトジヤツクバツト10は上位置L₁に位置することになる。

上記のようにしてキヤリツジの左行時(矢印B方向)に第2次選針によつて上位置L₁、中位置L₂下位置L₃の3位置に分けられたセレクトジヤツク5はロツク55によつて、それぞれのセレクトジヤツク5に対応する針3が操作されて編成が行なわれる。

下位置L₃に位置するセレクトジヤツクバツト10は、セレクトジヤツクプレツシヤカム63により押圧され、該セレクトジヤツク10に対応する針3のジヤツク4のジヤツクバツト7を針溝2

6

内に退没させるために該ジヤツクバツト7はロツク55のクリヤリングカム51と当接せず全く上昇しない。即ちウエルトポジションをとる。

中位置L₂に位置するセレクトジヤツクバツト10はロツク55において何等の操作も受けず、ジヤツクバツト7はクリヤリングカム51に従つて上昇し、該セレクトジヤツクに対応する針3はニットポジションをとる。

上位置L₁に位置するセレクトジヤツクバツト10はロツク55の中央部においてセレクトジヤツクプレツシヤカム62により押圧される。それまでに対応するジヤツク4のバツト7はクリヤリングカム51に当接し針3を上昇させている。前記押圧によりジヤツクバツト7がクリヤリングカム51を横切るまでジヤツクバツト7を針溝2内に退没させるために、該ジヤツクバツト7はクリヤリングカム51の頂部附近でクリヤリングカム51に当接せずにそれを横切つてニッティングカム53に当接し下降される。

次いで、セレクトジヤツク下げカム61の可動カム60を突出した状態で、上位置L₁中位置L₂のセレクトジヤツクバツト10をすべて下位置L₃に下げ、選針アクチエーター69を作動して上記下位置L₃のジヤツクバツト10の内、次コースの編成においてタツクポジションをとる針とニットポジションをとる針を予備選択し、セレクター突上げカム73によつて上記予備選択した針のセレクター6を上位置L₁に上昇させキヤリツジの左行(矢印B方向動)を終了する。

以下前記したと同様にキヤリツジ、カム及び選針アクチエーターの操作を繰り返す。

なお、編成途中において、目移しが必要となる場合には、ロツク55の両側に設けた目移し用カム77, 78に、選針アクチエーター68、又は69の操作で選針した針を導き目移しの操作をする。

また2ロツク式キヤリツジを用いた場合でもその選針操作は1ロツク式と同様である。

産業上の利用可能性

40 本発明方法は、柄の配置及び形状を自由に発現したジヤカード柄編地の編成、インターナンバ編地の編成に利用できる。

要約書

本発明は横編機における選針方法に関するもの

(4)

特公 昭 61-20670

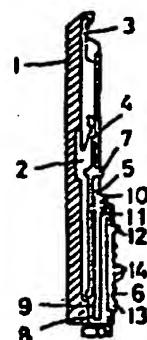
7

8

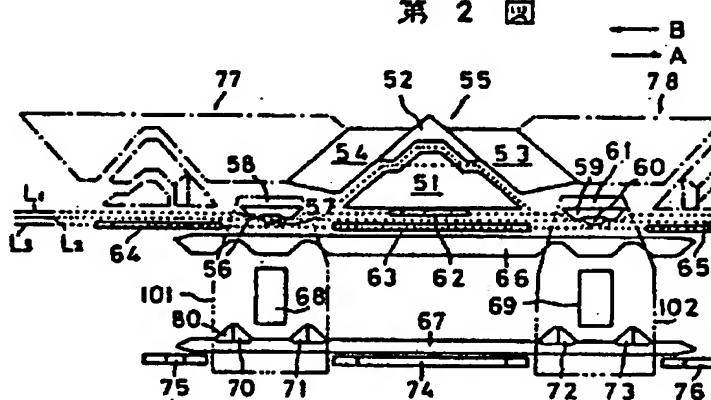
で、針のニット、タツク、ウエルトの3ポジションを、電気的に、電磁石を用いて選針するために、キヤリツジに設けた1つのロックの両サイドに設けた選針部材の内、キヤリツジの進行方向後側に位置する選針装置により針の予備選針を行ない針

を2つの群に分け、キヤリツジの反転動的に前記予備選針した一方の群の針を更に選針して更に2つの群に分けることによつて上記3ポジションの選択を行なうようにした。

第1図



第2図



第3図

